

2016年9月30日
住信SBIネット銀行株式会社
株式会社日立製作所

住信SBIネット銀行と日立が、人工知能とGISなどの統計データを活用した 先進的なローン審査手法に関する実証実験を開始

住信SBIネット銀行株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:円山 法昭/以下、住信SBIネット銀行)と、株式会社日立製作所(本社:東京都千代田区、執行役社長兼 CEO:東原 敏昭/以下、日立)は、日立の人工知能 Hitachi AI Technology/H(以下、AT/H)と、GIS(Geographic Information System: 地理情報システム)などの統計データを活用した、住宅ローンやカードローンなどの先進的な審査手法に関する実証実験を、2016年10月1日から開始します。

具体的には、以前よりお客さまの年齢や収入などローン審査に利用されてきたデータのほか、従来は活用が困難であった地域別の経済指標や各種データの時系列的な変化をAT/Hで分析し、スピードと高い精度が求められる審査業務における人工知能の活用の可能性を検討します。

住信SBIネット銀行は、取組額3兆円を突破した住宅ローンやカードローンなど、個人向けファイナンスに注力しています。今後、より一層多くのお客さまにご利用いただけるよう、ローン審査のスピードと精度の両方を向上する、より先進的な手法の導入をめざしています。

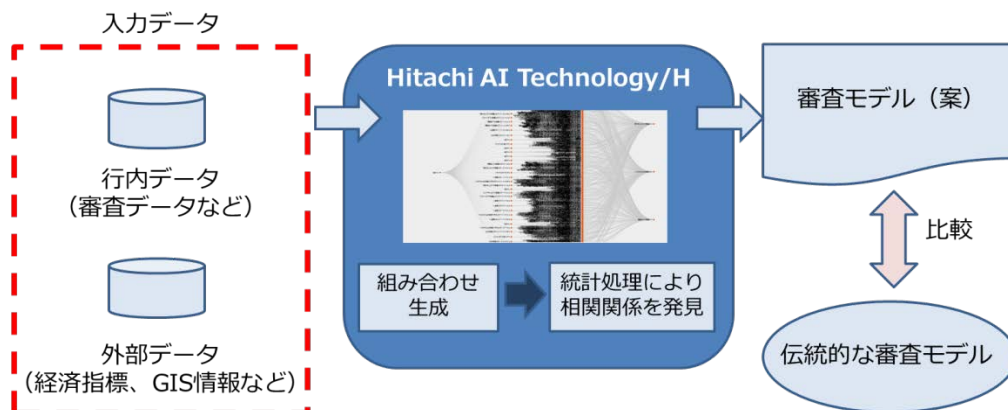
住宅ローンなどの審査に有効なデータ分析を行うには、長期間を対象とした大量かつ複雑なデータを利用する必要があり、これまで用いられてきた一般的な統計手法では分析が困難でした。一方、AT/Hはビジネスに関連するあらゆるデータを網羅的に分析し、売上やコスト、業務の達成度など組織のKPI*との相関性が強い要素と、KPIを改善する施策の仮説を効率的に導き出す人工知能です。特に、大量かつ複雑なデータ分析を得意とすることから、ローン審査における有効性が期待できます。

住信SBIネット銀行は、仮説立案と修正を繰り返す伝統的な審査手法から、AT/Hを活用した最適仮説の導出とフィードバックを通じて人工知能が自律的に審査の最適化を図る先進的審査手法への革新や、お客さまに常にご利用いただける「あなたのレギュラーバンク」をめざして、さらなる利便性の向上と社会の発展に寄与する新しい価値の創造に努めてまいります。

また日立は、今回の実証実験を通じて、AT/Hをはじめとする先進的な取り組みを継続するとともに、今後さまざまなステークホルダーとの協創を通じて、革新的なITサービスの開発・提供を推進していきます。

* KPI: Key Performance Indicator。組織の重要な経営指標。

■ 今回の実証実験の概要図



■ 住信 SBI ネット銀行の Web サイト

<https://www.netbk.co.jp>

■ 日立の金融ソリューションに関する Web サイト

<http://www.hitachi.co.jp/products/it/finance/>

■ 商品名称等に関する表示

記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■ 本件に関するお問い合わせ先

住信 SBI ネット銀行株式会社 企画部

〒106-6018 東京都港区六本木 1-6-1 泉ガーデンタワー18 階

TEL:03-6229-1247

株式会社日立製作所 金融ビジネスユニット 金融システム営業統括本部 [担当:小清水]

〒100-8220 東京都千代田区丸の内一丁目 6 番 1 号

お問い合わせ先:<http://www.hitachi.co.jp/finance-inq/>

■ 報道機関お問い合わせ先

住信 SBI ネット銀行株式会社 企画部

〒106-6018 東京都港区六本木 1-6-1 泉ガーデンタワー18 階

TEL:03-6229-1247

株式会社日立製作所 ICT 事業統括本部 広報部 [担当:菊地、寺師]

〒140-8572 東京都品川区南大井六丁目 27 番 18 号 日立大森第二別館

TEL:03-5471-8900(直通)

E-mail:koho@itg.hitachi.co.jp

以上